

Project ID	
公開日	2024/4/1

研究テーマ	極低炭素鋼/高炭素鋼積層材の加工熱処理				
担当教員・連絡先	梅澤 修	3871			
実施期間	2024 年度秋学期 (4月~9月)	定員	3年	2年	1年
			1名	1名	0名
複数の教員が指導する共同研究	EP 横断の共同研究		企業との共同研究		
-	-		-		
<p>テーマ概要:</p> <p>日本刀や Damascus 刀は、層状組織や特徴的紋様で知られる。折返し鍛錬材の方が高い靱性を有するが、結晶粒および破面単位の寸法が折返し鍛錬材の方が小さいことから判断すると、主に結晶粒の大きさ、あるいは結晶方位分布の違いが、靱性に影響していると考えられる。本研究では、電磁軟鉄と過共析鋼 (1.3 mass%C) 積層材に繰り返し加工熱処理を加え、オーステナイト⇄フェライト変態/逆変態に伴う組織変化について調査する。</p> <p>参考文献：梅澤修, ふえらむ, 6 (2001), 805-809.</p>					
履修済みであることが望ましい科目:					
必要スキル:					
その他:					